

キャリア教育に関する文部科学大臣表彰の受賞校に選ばれました!

第17回キャリア教育優良教育委員会、 学校及びPTA団体等文部科学大臣表彰 受賞!

文部科学大臣表彰とは?

キャリア教育の充実発展に尽力し、顕著な功績が認められた教育委員会、学校及びPTA団体等に対して、その功績をたたえ、文部科学大臣が表彰することにより、キャリア教育の充実を促進することを目的としています。

キャリア教育とは
「自立して生きていくための学び」

- 学年・学期の目標設定
- 職業調べ、インターンシップ
- 学校・企業見学、職業・学科研究
- 適性検査、自己診断調査
- キャリアパスポート
- 授業・総合的な探究の時間 など

受賞対象と審査員は?

文部科学大臣表彰の受賞校等は教育委員会の部10団体、学校の部97団体、PTA団体等の部4団体、合計111団体です。受賞校等は、各都道府県・指定都市教育委員会からの推薦を受け、文部科学省が決定しました。

学校の部 高等学校

35校

日本の高校の学校数

4,774校

(令和6年度文部科学省学校基本調査)

本校の 受賞について

目指す学校像（スクール・ミッション）の達成のため、キャリア教育を担当する分掌「キャリアデザイン部」が中心となって「外まなび」、「下北BOUSAIネットワーク」の活動に取り組んでいる。この二つの取り組みがキャリア教育を活性化させ、生徒の豊かなキャリア形成に大きな効果を生み出している。

外まなび

学校外における生徒の自主的な学びを「外まなび」と称して、「高校生スキルアッププログラム」を活用し、生徒は自分で取り組むことができる学校外の活動に積極的に参加している。参加が多い活動は、①ボランティア活動、②下北BOUSAIネットワーク事業、③研修会・講習会である。令和5年度のスキルアップ案内は54件、参加生徒は延べ約400人となっている。

下北BOUSAIネットワーク

下北 BOUSAI ネットワークは、下北地区にある県立学校5校からなるネットワークで、各校が「出来ることを出来るときに、無理せず、楽しく」というスタンスで防災に取り組んでいる。また、防災は地域全体で取り組むべきという考えが基本にあり、県外研修や報告会等にも合同で取り組んでおり、地元の自治体・消防署・防災士会や三菱みらい育成財団、地域開発研究所から協力・支援を得ている。

